



# FUJI P.S. CORPORATION

下宮羽川橋  
西日本高速道路(株)  
関西支社

## 第64期

# FPS REPORT

2015.4.1 - 2015.9.30

証券コード：1848



株式会社富士ピー・エス

# 経営理念

私たちはプレストレスト・コンクリート技術で、  
安全・安心な国家建設に貢献します

## 社訓

一我々は 福祉国家建設の一翼を  
担って 社会に奉仕しよう

一我々は 技術を究め創意をこらし  
自己の責任を完遂しよう

一我々は 和信協同し企業の繁栄と  
共に幸福を創り出そう



建築

37.8%



土木

61.2%



人にあたたかい  
空間づくりをめざして

## 3期連続の増収増益を達成

株主の皆様方におかれましては、平素より格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当建設業界におきましては、人手不足による労務費と原材料費を中心とした建設コストの高騰など懸念材料はあるものの、震災復興、防災・減災対策、社会インフラ老朽化対策、東京オリンピック・パラリンピック等の建設需要により堅調に推移し、民間建設投資も緩やかな回復基調が継続しました。

このような経営環境のもと、当社グループは安定経営、成長経営の実現を目指し、技術提案力・積算力の強化によるシェアの拡大、独自技術の開発・強化、事業分野の拡大、生産・施工の省人・省力化による効率化、安全・品質管理への取り組みなど、総力を

挙げて行ってまいりました。

その結果、当社グループの主力である土木事業では、多様化する総合評価落札方式への徹底した対応強化を行い、連結子会社の（株）シーピーケイの事業活動も順調に推移し、建築事業におきましても、回復基調が継続しているマンション事業や政府が推進する学校施設及び住宅の耐震補強事業の営業強化により増収増益となりました。

今後は、土木事業は総合評価落札方式への更なる対応強化や連結子会社のPCマクラギ事業への積極的な営業展開により受注確保に努めてまいります。建築事業は回復基調が継続しているマンション事業や増加が見込まれる住宅等の耐震補強事業の営業を更に強化してまいります。

また、「安全・品質・コスト」の3点を重点項目として、原価管理の徹底、施工や生産の省人化・省力化などを一層進め経営の安定化を目指して、役職員一同総力を結集し、企業目標に向かって努力邁進してまいりますので、今後とも格別のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長  
菅野 昇孝

代表取締役会長  
長尾 徳博

代表取締役副社長  
内野 寛

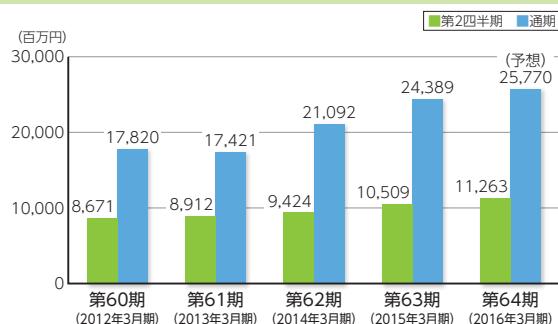
# 財務ハイライト

橋梁工事において、多様化する総合評価落札方式への対応を一層強化し、マンション事業や政府が推進する学校施設及び住宅の耐震補強事業の回復基調により増収増益。

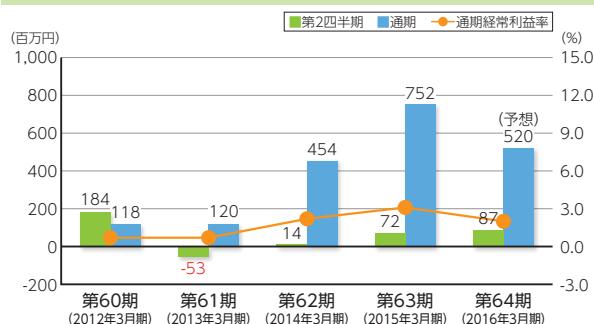
## 受注高



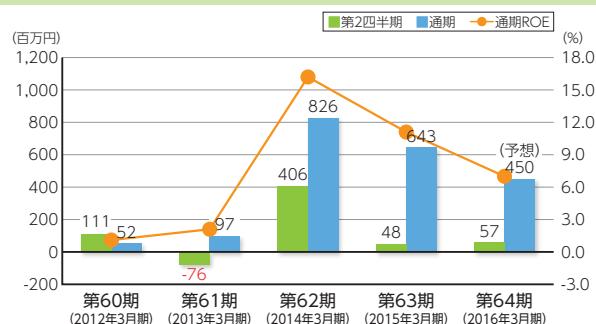
## 売上高



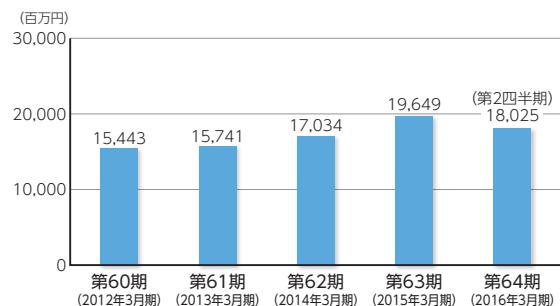
## 経常利益・経常利益率



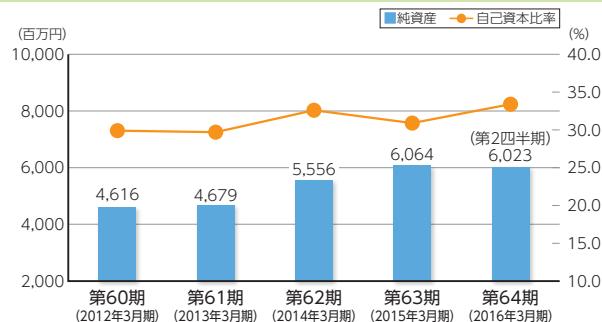
## 親会社株主に帰属する当期純利益・自己資本利益率 (ROE)



## 総資産



## 純資産・自己資本比率

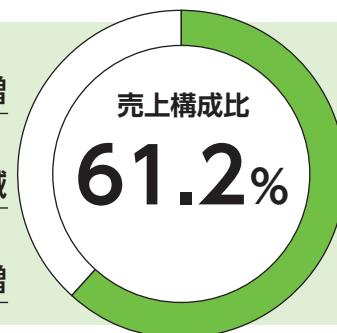


※第61期より連結財務諸表を作成しております。

# セグメント情報

## 土木事業

受注高	8,166百万円	▲	前年同四半期比 27.0%増
売上高	6,891百万円	▼	前年同四半期比 2.8%減
セグメント利益 (売上総利益)	696百万円	▲	前年同四半期比 2.3%増



土木事業は、多様化する総合評価落札方式への徹底した対応の強化に努めました。また、連結子会社の(株)シーピーケイの事業活動も順調に推移いたしました。

この結果、受注高は8,166百万円(前年同四半期比27.0%増)、売上高は6,891百万円(前年同四半期比2.8%減)、セグメント利益は696百万円(前年同四半期比2.3%増)となりました。

### 土木事業の紹介

神代橋(福岡県久留米市)

筑後川を渡る神代橋(くましろばし)は1940年に建設された橋で、老朽化とともに幅員が狭隘で車両の大型化や交通量増大などへの対応が厳しいことから、現在新しい橋を建設中です。

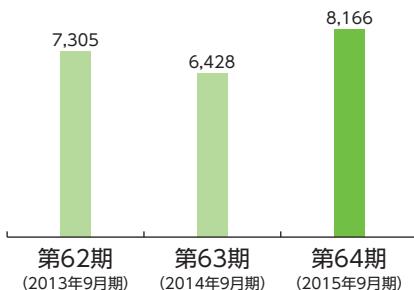
新しい神代橋は、橋長390.2m、上下線を一体の構造とした広幅員の橋梁です。工事は、橋脚を中心に左右のバランスを取りながら施工する張出工法が採用されています。工事の進捗は全体の約半分、来年秋の完成を目指して安全施工中です。



(福岡県発注：PC5径間連続箱桁橋)

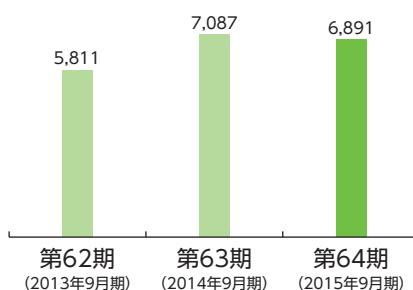
#### 受注高

(単位：百万円)



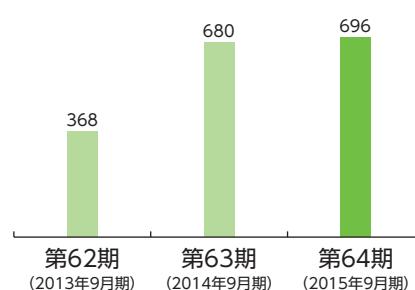
#### 売上高

(単位：百万円)



#### セグメント利益

(単位：百万円)



# セグメント情報

## 建築事業

受注高

3,868百万円  前年同四半期比 10.6%減

売上高

4,253百万円  前年同四半期比 28.6%増

セグメント利益  
(売上総利益)

583百万円  前年同四半期比 20.8%増

売上構成比

37.8%

建築事業は、回復基調が継続しているマンション事業や政府が推進する学校施設及び住宅の耐震補強事業の営業強化に努めました。

この結果、受注高は3,868百万円（前年同四半期比10.6%減）、売上高は4,253百万円（前年同四半期比28.6%増）、セグメント利益は583百万円（前年同四半期比20.8%増）となりました。

### 建築事業の紹介

品質と経済性に優れた建築製品を生み出す

主要都市部の都市再生再開発事業の超高層マンションに採用されている当社開発のプレストレストコンクリート床板（FR板）は堅調に顧客を確保し、施工実績を増やしています。

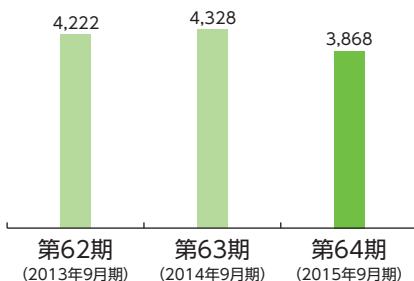
新規参入したPcaPc事業は、研究施設、Pca壁式住宅、店舗・倉庫等の施工実績を増やしています。今後も営業強化を図り、受注拡大を目指しています。



新宿西富久地区市街地再開発事業 超高層棟  
(東京都新宿区：FR板納入)

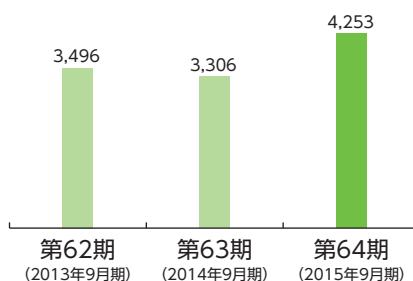
### 受注高

(単位：百万円)



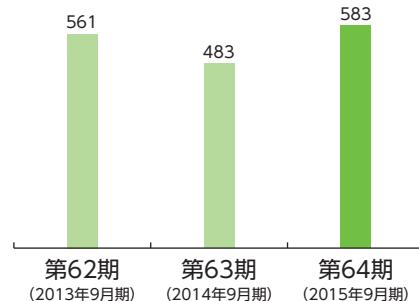
### 売上高

(単位：百万円)



### セグメント利益

(単位：百万円)



# 建築分野での「住宅向け耐震補強事業」の拡大

## 耐震補強事業の紹介

耐震性能と好環境・景観性を高次元で実現

学校などの公共施設を主要市場としてきた当社の耐震補強工法は、改良を加えながら全国での受注を伸ばしてきました。現在は、学校の耐震化率が90%を超えてきたことを踏まえ、今後大きな市場として期待される集合住宅分野への採用拡大を目指しております。

集合住宅分野の耐震補強工事では、入居者の住環境に対して細心の配慮と緻密な施工性能が求められることから、平行構法の長所を更に伸ばしたスマイル平行工法を新たに開発し、東京都などの都市型集合住宅に採用されており、高い評価を受けています。



平行構法



平行ユニットフレーム構法

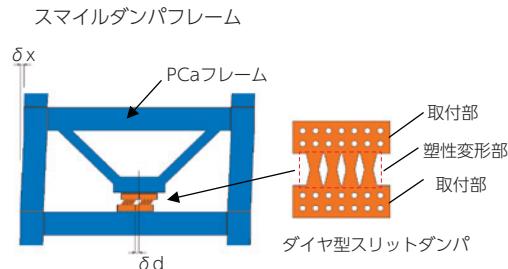
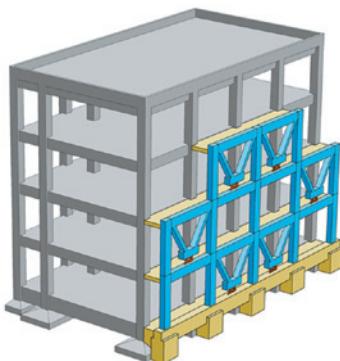


スマイル平行工法

## ●スマイルダンパフレームの開発

高層建築物の耐震補強への適用を目指し、復元力特性とエネルギー吸収能力を併せ持つPCaフレーム内にダイヤ型スリットダンパを配置した制震補強工法「スマイルダンパフレーム」を開発し、構造性能評価を取得しました。

スマイルダンパフレームの開発により、従来では補強が困難であった建物でも対応することができ、適応の拡充が可能となりました。



※スマイルダンパフレームは、地震時における既存建物の損傷を極力抑えることができ、これまでに比べて補強構面数を30～50%減じることができます。

# トピックス

## オンリーワンの技術で社会資本づくりに貢献

### 表彰工事等の紹介

当社施工橋梁が発注機関や学会から表彰を受けました。これからも「安全と安心」を企業ブランドとして確立し、優れた技術と豊かな経験をもとに社会資本づくりに貢献してまいります。

#### 伊万里湾大橋



表彰名 (表彰者)：優良施工表彰 (国土交通省 九州地方整備局長)  
発注者：国土交通省 九州地方整備局  
施工内容：PC3径間連続ラーメン箱桁橋

#### 豊田巴川橋



表彰名 (表彰者)：施工技術賞 (公益社団法人 プレストレストコンクリート工学会)  
発注者：中日本高速道路(株)名古屋支社  
施工内容：PC5径間連続波型鋼板ウェブラーメン箱桁橋

#### 源太橋



表彰名 (表彰者)：田中賞 (公益社団法人 土木学会)  
施工技術賞 (公益社団法人 プレストレストコンクリート工学会)  
発注者：鳥取県東部総合事務所  
施工内容：RC16径間連続ゲルバー桁橋

#### 伊良部大橋



表彰名 (表彰者)：田中賞 (公益社団法人 土木学会)  
発注者：沖縄県宮古土木事務所  
施工内容：PC32径間連続箱桁橋

## 「FPSマイスター制度」を制定

当社の工事現場に従事する優秀な職長を「FPSマイスター」として認定・表彰し、待遇改善することで安全・品質を確保し、生産性を向上させ、無事故で優良な工事の完成に寄与することを目的としています。

平成27年度は9名の職長を「FPSマイスター」に認定し、表彰しました。「FPSマイスター」には、認定者証とヘルメット用ステッカーを授与し、年に2回報奨金を支給します。

当社は、この制度により優秀な職長が一般作業員や若手入職者の具体的な目標となり、人材の確保に繋がることを期待しております。



ヘルメット用ステッカー

# 財務諸表

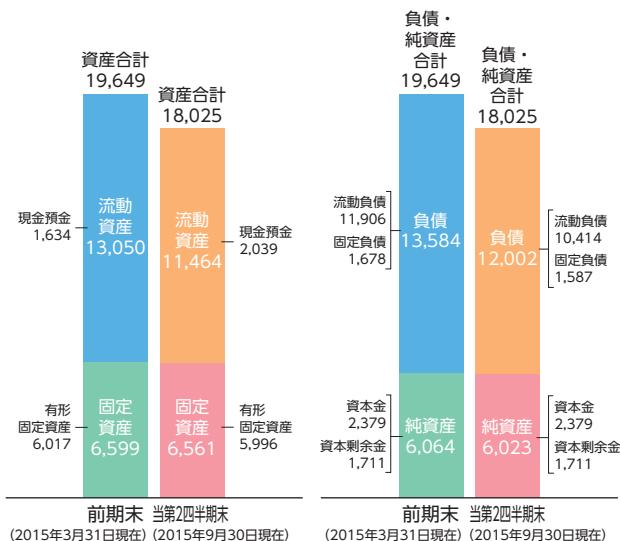
## 連結損益計算書の概要

(単位：百万円)

科目	当第2四半期（累計） (2015年4月1日から 2015年9月30日まで)	前第2四半期（累計） (2014年4月1日から 2014年9月30日まで)	増減率（%）
売上高	11,263	10,509	7.2
売上原価	9,917	9,285	6.8
売上総利益	1,345	1,223	10.0
販売費及び一般管理費	1,244	1,146	8.6
営業利益	101	77	30.6
経常利益	87	72	20.0
親会社株主に帰属する四半期純利益	57	48	19.7

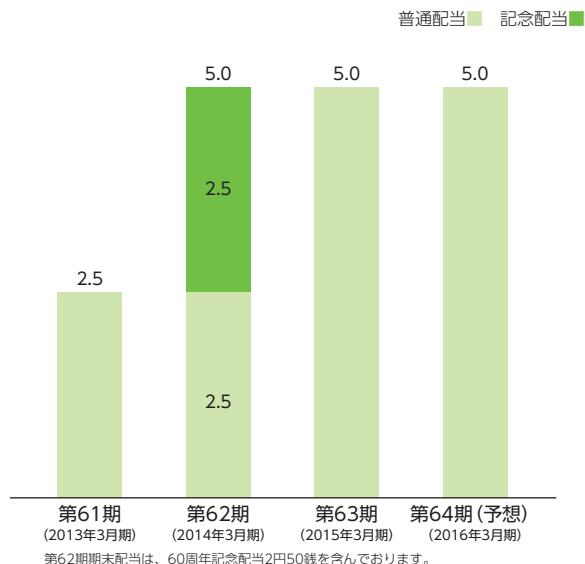
## 連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)



## 配当金の推移

(単位：円)



# 会社概要 (2015年9月30日現在)

## 会社の概況

商号	株式会社 富士ピー・エス (英訳名 FUJI P.S CORPORATION)
設立	昭和29年3月19日
資本金	23億7,927万円
従業員数	377名 ※2015年9月30日現在
事業内容	特定建設業（土木工事、建築工事） プレストレスト・コンクリート（PC）技術を用いた 土木・建築事業の請負、企画、設計、施工監理 並びにPC製品の設計、製造、販売 1. 土木事業 橋梁（道路・鉄道橋）工事、PCタンク工事、耐震補強 工事、メンテナンス工事など 2. 建築事業 FC・FR板の製作・敷設指導、耐震補強工事、PcaPc建 築工事、PCリング及びPC緊張工事 3. その他事業 PC軌道マクラギ、PC矢板、PC梁・柱などの製造、販売

## 役員

代表取締役会長	長尾 徳博	常勤監査役	田中 耕二
代表取締役社長	菅野 昇孝	常勤監査役	江里口 俊郎
代表取締役執行役員副社長	内野 寛	監査役	北島 光比古
取締役執行役員副社長	藤本 良雄	常務執行役員	白石 博昭
取締役常務執行役員	田中 恭哉	常務執行役員	桑原 安男
取締役常務執行役員	堀 忠彦	上席執行役員	梅林 洋彦
取締役	吉迫 徹	上席執行役員	池田 秀雄
取締役	庄崎 秀昭	執行役員	深谷 浩史
取締役	堀川 和夫	執行役員	上野 貴司
取締役	新関 輝夫	執行役員	内野 英宏
		執行役員	油田 康生
		執行役員	船越 光晴
		執行役員	西山 吉秀

(注) 1. 吉迫徹、庄崎秀昭、堀川和夫、新関輝夫の4氏は、社外取締役であります。  
2. 田中耕二、北島光比古の両氏は、社外監査役であります。  
3. 取締役 庄崎秀昭、新関輝夫の両氏は東京証券取引所、福岡証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、両取引所に届け出ております。

## 主要事業所

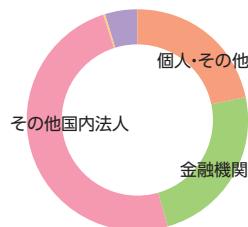
本店	福岡市中央区薬院一丁目13番8号 九電不動産ビル 〒810-0022 TEL092(721)3471(代)
支店	九州支店、広島支店、関西支店、名古屋支店、 関東支店、東北支店
工場	九州小竹工場、三重工場、滋賀工場、関東工場、 いわき工場、東北工場
営業所	全国19カ所
連結子会社	株式会社 シーピーケー (PCマクラギの製造、販売) 本社：大阪市淀川区西中島七丁目16番76号 滋賀工場：滋賀県東近江市五個荘和田町123番地

## 株式概要 (2015年9月30日現在)

### 株式の状況

発行可能株式総数	53,000,000株
発行済株式の総数	18,602,244株
株主数	683名

株主名	持株数	持株比率
太平洋セメント株式会社	3,721千株	20.99%
住友電気工業株式会社	2,383千株	13.44%
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社 (退職給付信託口・ 九州電力株式会社口)	2,309千株	13.03%
西日本鉄道株式会社	773千株	4.36%
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託神鋼鋼線工業 口再信託受託者資産管理 サービス信託銀行株式会社	722千株	4.07%
富士ピー・エス東京取引先持株会	682千株	3.84%
富士ピー・エス福岡取引先持株会	560千株	3.15%
富士ピー・エス大阪取引先持株会	527千株	2.97%
株式会社三井住友銀行	477千株	2.69%
鈴木金属工業株式会社	423千株	2.38%



(注) 1. 当社は、自己株式を879千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。  
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

# 株式のご案内

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
期末配当 毎年3月31日  
中間配当 毎年9月30日  
そのほか必要あるときは、あらかじめ公告して定めた日

上場証券取引所 株式会社東京証券取引所 市場第二部  
証券会員制法人福岡証券取引所

公告方法 当社のホームページに掲載(電子公告)し、止むを得ない事由が生じた場合は日本経済新聞にて公告する。  
(<http://www.fujips.co.jp/kohkoku/index.html>)

株主名簿管理人及び  
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人  
事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎0120-782-031

(インターネットホームページURL)  
<http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

## (ご注意とお願い)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、単元未満株式の買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三井住友信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三井住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座管理機関(三井住友信託銀行)にお問い合わせください。なお、三井住友信託銀行全国各支店においてもお取次ぎいたします。
- ①単元未満株式(1,000株未満)及び②特別口座(三井住友信託銀行)

で管理されている株式は市場で売却することができません。株主様の利便性を図るため次の事項をお勧めいたします。

- ①単元未満株式につきましては、買取・買増制度をご利用ください。
- ②特別口座(三井住友信託銀行)で管理されている株式につきましては、証券会社等で管理される口座管理機関への変更をお勧めいたします。
- ④単元未満株式の買取・買増につきましては、当社は手数料を無料としておりますので、株主様におかれましては、ご利用をお願い申し上げます。
- ⑤ご不明な点がありましたら、上記株主名簿管理人または当社総務部(092-721-3471)にお問い合わせください。

人にあたたかい空間づくりをめざして



株式会社富士ピー・エス

URL <http://www.fujips.co.jp/>

